

広報紙デザイン支援業務について、公募型プロポーザルを実施するので、本業務の実施要領に基づいて、次のとおり公告する。

令和3年6月15日

周南市長 藤井 律子

1 業務の概要

(1) 業務名

広報紙デザイン支援業務

(2) 業務の目的

市が発行する広報紙の制作にあたり、デザイン専門知識があり DTP 機器を熟知した専門業者の技術を活用することで、より効率的に、「見やすく」「分かりやすい」紙面づくりを行うほか、市民の皆さんが必要とする情報を、限られた紙面により多く、より効果的に配置することで、親しみを持ってもらえる紙面づくりを目指す。

(3) 業務内容

「仕様書」のとおり

(4) 業務期間

契約締結の日から令和6年9月30日まで

(5) 履行場所

周南市

2 参加資格

本プロポーザルに参加をしようとする者は、次に掲げる参加資格要件を全て満たすこと。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項及び第2項の規定に該当しない者であること。
- (2) 参加表明書の提出時点において、令和2・3年度「周南市競争入札参加資格者名簿（業務委託）」の（大分類）6企画・製作の（小分類）4広告・広報または（大分類）6企画・製作の（小分類）7デザイン企画に登録されている者で、本店、本社の所在地が周南市内であること。
- (3) 参加表明書の提出の日から契約締結までの間において、指名停止の措置を周南市から受けていない者又は受けることが明らかである者でないこと。
- (4) 周南市入札契約からの暴力団等排除要綱（平成24年周南市要綱第37号）

別表各号に掲げる措置要件に該当する者でないこと。

3 参加手続

(1) 担当部署（書類の提出先及び問い合わせ先）

周南市 シティネットワーク推進部 広報戦略課

〒745-8655 山口県周南市岐山通一丁目1番地

電話番号 0834-22-8232

FAX 番号 0834-22-8224

E-mail info@city.shunan.lg.jp

(2) 実施要領・仕様書、参加表明書等の入手方法

周南市ホームページからダウンロードするか担当部局で交付する。

URL <http://www.city.shunan.lg.jp/>

(3) 実施要領・仕様書等に係る質問書

ア 質問方法

質問票を電子メールにより提出する。なお、提出後は必ず電話により受信確認を行うこと。

イ 受付期間

令和3年6月15日（火）から7月5日（月）17時までとする。（ただし、受信確認は、土・日曜日を除く8時30分から17時15分までとする。）

ウ 提出先及び受信確認先

(1)に示す場所とする。

エ 回答方法

令和3年7月8日（木）17時までに、随時、市ホームページに掲載する。

(4) 参加表明書の提出

ア 提出方法

持参または郵送。

※郵送の場合は書留を利用し、期限までに到達するよう送付すること。なお、郵送事故等により申込書類等が提出先に到達しなかったことによる異議申し立てはできない。

イ 提出期限

令和3年6月29日（火）17時までとする。

ウ 提出場所

(1)に同じ。

エ 参加資格確認結果

参加表明書提出者に対し、参加資格確認結果を通知する。

(5) 企画提案書等の提出

ア 提出期間

令和3年7月1日（木）から令和3年7月15日（木）までとする。（受付時間帯は、土・日曜日を除く8時30分から17時15分までとする。）

イ 提出場所

(1) に同じ。

ウ 提出方法

持参による。

エ 提出部数

8部(うち1部はクリップ留め)とする。

4 審査の手続き及び受託候補者の選定

提出された企画提案書等の審査は、市が設置する「周南市広報紙デザイン支援業務プロポーザル審査委員会」が行う。また、審査にあたっては、プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、最も評価の高い事業者を受託候補者として選定する。

5 契約方法

受託候補者と市との協議が整い次第、契約を締結するものとする。ただし、受託候補者が参加資格要件を満たさないこととなった場合及び失格事項に該当した場合は、契約を締結しない。また、受託候補者と契約締結に至らなかった場合には、次点者と協議を行うものとする。

契約手続き及び契約書は周南市契約事務規則(平成15年周南市規則第51号)の定めるところによるものとする。

6 その他

(1) 企画提案書の作成及び提出、その他プロポーザルに要する経費は、原則として参加者の負担とする。

(2) 次に該当する提案は無効とする。

ア 提案を行った事業者が、参加資格要件を満たさなくなった場合

イ 提出書類に不備又は虚偽の記載等があった場合

ウ 実施要領等で示された提出書類について、提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

エ 審査の公平性に影響を与えるような不誠実な行為があった場合

オ 見積金額が実施要領に示した事業規模(提案上限額)を超える場合

カ 公告及び実施要領等に違反すると認められた場合

キ 著しく信義に反する行為があった場合

(3) 提出期限後における参加表明書、企画提案書等の差し替え又は再提出は認めない。

(4) その他詳細は、実施要領による。